

記入例

「看護師等養成修学資金貸付制度の手引き」も確認して記入をしてください。

第14号様式

船橋市看護師等養成修学資金返還免除申請書

提出年月日を記入

〇年 〇月 〇日

船橋市長 あて

借受者 住所 船橋市湊町〇丁目〇番〇号

氏名 船橋 花子 (印)

電話番号 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇

申請時と同じ印鑑を押印すること  
(※変更する場合は別途届出が必要です)

連帯保証人 住所 船橋市湊町〇丁目〇番〇号

氏名 船橋 太郎 (印)

電話番号 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇

連帯保証人 住所 船橋市港町△丁目△番△号

氏名 湊 次郎 (印)

電話番号 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇

※連帯保証人の押印する印鑑は、実印とする。

修学資金の貸付けを受けましたが、下記理由により返還を免除くださるよう申請します。

記

貸付を受けた額	貸付月額×貸付期間(月数)で算出した額を記入 円
該当する項目に○をする理由	1 指定施設に勤務した為 2 心身の障害により下記の状況になった為 (1)看護学校等に在学できなくなった (2)看護師等免許を取得できなかった (3)指定施設に勤務できなくなった 3 その他( )
勤務を始めた年月日を記入する	〇〇年4月1日から 〇〇年3月31日まで
業務従事期間	
看護師養成施設及び医療機関の名称	〇〇〇〇〇病院

休職等無い方は該当年の3月31日と記入すること  
休職等ある方は健康政策課へ連絡ください。  
中途退職された方は退職日を記入すること。

可否決定通知書(第3号様式)に記載されている年月日と決定番号を記入すること  
または通知文の宛名の下に記載があります。  
(不明な場合空欄可)

貸付決定年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
決定番号	第〇〇-〇〇-〇〇〇〇号

記入を間違えた場合の訂正方法 \*修正液や小さな修正印等は使用しないこと。

船橋市湊町2-1 (印) 9-9-〇〇市△△町9-9-9 ←正しい内容を余白に記入する